

介護保険施設等における口腔ケア等実態状況調査

1 目的

高齢期の歯と口腔の健康については、「8020」に代表される歯の健康ばかりでなく、嚥む・飲み込むといった口腔機能の保持・増進、さらには口腔ケアによる誤嚥性肺炎の予防等の重要性が明らかになってきていることから、都内の介護保険施設(訪問看護ステーションを含む。)における口腔ケア等の実施状況を把握する。

2 実施方法

- ①東京都老人保健施設連絡協議会(平成21年4月28日開催)の会場で調査用紙を配布し、平成21年5月15日を期限として回収した。
- ②東京都社会福祉協議会総会(平成21年5月11日開催)の会場で調査用紙を配布し、平成21年5月25日を期限として回収した。
- ③東京都地域密着型サービス事業者連絡協議会(平成21年5月21日開催)の会場で調査用紙を配布し、平成21年5月29日を期限として回収した。
- ④指定訪問看護事業所集団指導会(平成21年5月26日及び27日開催)の会場で調査用紙を配布し、平成21年6月12日を期限として回収した。
- ⑤都内有料老人ホーム(252施設)に調査用紙を郵送(平成21年6月1日)し、平成21年6月12日を期限として回収した。

3 調査項目

<介護保険施設>

1 日常の口腔ケアについて

- ① 施設職員に対する口腔ケア研修の実施状況
- ② 口腔ケアによる誤嚥性肺炎予防効果の認知度
- ③ 利用者の歯及び口腔状況の把握
- ④ 専門職との連携

2 口腔機能維持・向上プログラムの実施状況について

- ① 利用者の誤嚥・窒息に関する心配
- ② 口腔機能の維持・向上による介護予防効果の認知度
- ③ 利用者の歯及び口腔状況の把握
- ④ 専門職との連携

3 認知症の利用者の口腔ケア、食事支援・介助について

- ① 口腔ケア・食事介助の困難度
- ② 施設職員に対する認知症患者の口腔ケア、食事介助研修の実施状況

<訪問介護ステーション>

1 歯科の対応が必要な割合

2 日常の口腔ケアについて

- ① 職員に対する口腔ケア研修の実施状況
- ② 利用者の歯及び口腔状況の把握状況
- ③ 専門職との連携

3 摂食・嚥下機能に対する対応について

- ① 利用者の誤嚥・窒息に関する心配
- ② 利用者の歯及び口腔状況の把握
- ③ 専門職との連携
- ④ 職員同士の話し合い及びマニュアル

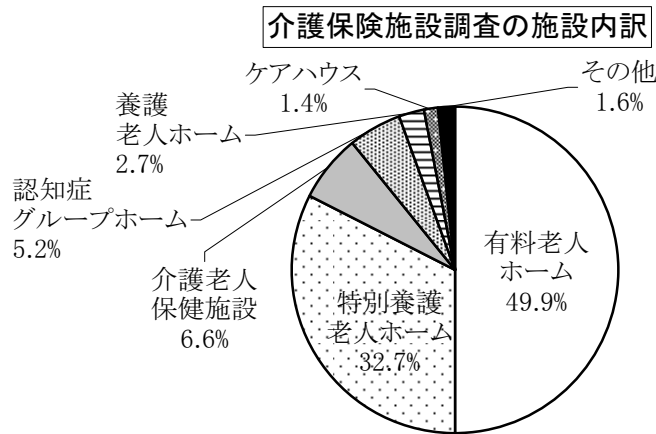
4 認知症患者の口腔ケア、食事関連の問題について

- ① 口腔ケア・食事対応の困難さ
- ② 職員に対する認知症患者への口腔ケア、食事対応研修の実施状況

4 回答の状況

対象施設	調査対象数	回答数	回答率
介護保険施設(全体)	1,211	441	36.4
特別養護老人ホーム	389	144	37.0
養護老人ホーム	32	12	37.5
ケアハウス	37	6	16.2
介護老人保健施設	158	29	18.4
認知症グループホーム	299	23	7.7
有料老人ホーム	296	220	74.3
その他		7	-
訪問看護ステーション	534	218	40.8
合計	1,745	659	-

※その他:軽費老人ホームA型、軽費老人ホームB型、小規模多機能型、適合高齢者専用賃貸住宅、特定施設入居者生活介護



5 回答職種

	全体	施設長	看護職	介護職	その他	無回答
介護保険施設	441	205	61	52	96	27
	100%	46.5%	13.8%	11.8%	21.8%	6.1%
特別養護老人ホーム	144	32	27	25	48	12
	100%	22.2%	18.8%	17.4%	33.3%	8.3%
養護老人ホーム	12	2	4	3	2	1
	100%	16.7%	33.3%	25.0%	16.7%	8.3%
ケアハウス	6	3	0	0	2	1
	100%	50.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%
介護老人保健施設	29	3	9	2	15	0
	100%	10.3%	31.0%	6.9%	51.7%	0.0%
認知症グループホーム	23	18	0	1	1	3
	100%	78.3%	0.0%	4.3%	4.3%	13.0%
有料老人ホーム	220	146	18	21	25	10
	100%	66.4%	8.2%	9.5%	11.4%	4.5%
その他	7	1	3	0	3	0
	100%	14.3%	42.9%	0.0%	42.9%	0.0%
訪問看護ステーション	218	74	116	0	6	22
	100%	33.9%	53.2%	0.0%	2.8%	10.1%
合計	659	279	177	52	102	49
	100%	42.3%	26.9%	7.9%	15.5%	7.4%

6 介護保険施設調査結果

1 日常の口腔ケア

最近の研究によると、高齢者の死因で上位を占める肺炎には、誤嚥性肺炎が少なくないことがわかってきた。誤嚥性肺炎予防の基本は、日常の口腔ケアによる口腔内の清潔の保持であるが、「口腔ケアが誤嚥性肺炎の予防に効果があることを介護に携わらない事務職等までほぼ全員知っている」と回答した介護保険施設の割合は46.5%と5割に届かなかった。

なお、東京都歯科診療所患者調査（平成21年度）では、「歯や入れ歯、舌などを清潔にすることが、誤嚥性肺炎を予防することを知っている」と回答した都民の割合は31.6%であった。

Q1-1 施設の職員を対象に、口腔ケアの研修を行ったり、受講をさせていますか。

	全体	行って いない	今後行 いたい	行って いる	無回答
特別養護 老人ホーム	144	8	27	106	3
	100%	5.6%	18.8%	73.6%	2.1%
養護老人 ホーム	12	2	5	5	0
	100%	16.7%	41.7%	41.7%	0.0%
ケアハウス	6	1	2	3	0
	100%	16.7%	33.3%	50.0%	0.0%
介護老人 保健施設	29	1	6	21	1
	100%	3.4%	20.7%	72.4%	3.4%
認知症グルー プホーム	23	5	4	13	1
	100%	21.7%	17.4%	56.5%	4.3%
有料老人 ホーム	220	10	63	145	2
	100%	4.5%	28.6%	65.9%	0.9%
その他	7	0	2	5	0
	100%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%
合計	441	27	109	298	7
	100%	6.1%	24.7%	67.6%	1.6%

Q1-2 貴施設の職員は、口腔ケアが誤嚥性肺炎の予防に効果があることを知っていますか。

	全体	ほとんど 知られて いない	一部の職 員が知ら ない	介護に携わ らない事務 職等までほ ぼ全員知っ ている	無回答
特別養護 老人ホーム	144	0	73	70	1
	100%	0.0%	50.7%	48.6%	0.7%
養護老人 ホーム	12	0	8	4	0
	100%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
ケアハウス	6	0	4	2	0
	100%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
介護老人 保健施設	29	0	14	15	0
	100%	0.0%	48.3%	51.7%	0.0%
認知症グルー プホーム	23	0	10	13	0
	100%	0.0%	43.5%	56.5%	0.0%
有料老人 ホーム	220	0	122	96	2
	100%	0.0%	55.5%	43.6%	0.9%
その他	7	0	2	5	0
	100%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%
合計	441	0	233	205	3
	100%	0.0%	52.8%	46.5%	0.7%

Q1-3 利用者の歯や口腔の状況をどのように把握していますか。

(1) 対象の把握

	全体	ほとんど把握していない	必要な利用者のみ	原則全員把握する	無回答
特別養護老人ホーム	144	0	36	104	4
養護老人ホーム	12	0	6	6	0
ケアハウス	6	1	2	3	0
介護老人保健施設	29	0	8	21	0
認知症グループホーム	23	0	2	21	0
有料老人ホーム	220	0	98	121	1
その他	7	0	4	3	0
合計	441	1	156	279	5
	100%	0.2%	35.4%	63.3%	1.1%

(2) 把握の頻度

(複数回答)

	全体	入所時	不定期	定期的	定期的把握の内訳						その他	無回答
					1回/1月	1回/2月	1回/3月	1回/6月	1回/12月	1回/24月		
特別養護老人ホーム	144	83	63	47	22	1	9	10	4	1	35	1
養護老人ホーム	12	6	7	1	0	0	0	0	1	0	1	1
ケアハウス	6	3	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0
介護老人保健施設	29	17	12	8	6	0	1	0	1	0	3	1
認知症グループホーム	23	10	8	7	5	0	1	0	1	0	4	0
有料老人ホーム	220	111	104	43	33	1	2	3	4	0	57	3
その他	7	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	441	233	201	106	66	2	13	13	11	1	103	7
	100%	52.8%	45.6%	24.0%	15.0%	0.5%	2.9%	2.9%	2.5%	0.2%	23.4%	1.6%

(3) 把握する職種

			施設職員内訳					(複数回答)	
	全体	施設職員	施設職員内訳				無回答	外部の歯科専門職	
			介護	看護	歯科専門職	その他		科専門職	その他
特別養護老人ホーム	144	134	75	64	11	8	56	108	2
	100%	93.1%						75.0%	1.4%
養護老人ホーム	12	11	6	7	0	2	4	3	0
	100%	91.7%						25.0%	0.0%
ケアハウス	6	4	2	3	1	0	1	3	0
	100%	66.7%						50.0%	0.0%
介護老人保健施設	29	28	14	14	3	2	11	18	1
	100%	96.6%						62.1%	3.4%
認知症グループホーム	23	17	12	3	0	0	4	13	1
	100%	73.9%						56.5%	4.3%
有料老人ホーム	220	200	114	104	15	8	75	173	3
	100%	90.9%						78.6%	1.4%
その他	7	4	3	3	0	2	1	3	1
	100%	57.1%						42.9%	14.3%
合計	441	398	226	198	30	22	152	321	8
	100%	90.2%						72.8%	1.8%

(4) 把握の方法

	(複数回答)						
	全体	本人・家族の訴え	口腔観察	マニュアルや評価シート	歯科健診	その他	無回答
特別養護老人ホーム	144	96	126	29	101	5	4
	100%	66.7%	87.5%	20.1%	70.1%	3.5%	2.8%
養護老人ホーム	12	8	8	2	4	0	1
	100%	66.7%	66.7%	16.7%	33.3%	0.0%	8.3%
ケアハウス	6	4	2	0	1	0	2
	100%	66.7%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%
介護老人保健施設	29	22	26	2	13	2	0
	100%	75.9%	89.7%	6.9%	44.8%	6.9%	0.0%
認知症グループホーム	23	14	14	2	12	0	2
	100%	60.9%	60.9%	8.7%	52.2%	0.0%	8.7%
有料老人ホーム	220	162	173	18	172	11	1
	100%	73.6%	78.6%	8.2%	78.2%	5.0%	0.5%
その他	7	4	2	0	2	1	2
	100%	57.1%	28.6%	0.0%	28.6%	14.3%	28.6%
合計	441	310	351	53	305	19	12
	100%	70.3%	79.6%	12.0%	69.2%	4.3%	2.7%

Q1-4 口腔ケアの実施に関し、歯科医師・歯科衛生士等の専門職と連携をとっていますか。

	全体	ない	ある	無回答
特別養護	144	16	127	1
老人ホーム	100%	11.1%	88.2%	0.7%
養護老人	12	7	5	0
ホーム	100%	58.3%	41.7%	0.0%
ケアハウス	6	3	3	0
	100%	50.0%	50.0%	0.0%
介護老人	29	5	24	0
保健施設	100%	17.2%	82.8%	0.0%
認知症グルー	23	2	21	0
プホーム	100%	8.7%	91.3%	0.0%
有料老人	220	7	213	0
ホーム	100%	3.2%	96.8%	0.0%
その他	7	1	6	0
	100%	14.3%	85.7%	0.0%
合計	441	41	399	1
	100%	9.3%	90.5%	0.2%

(1)連携先

	全体	歯科医 師会から の紹介	地元の 歯科医 院	その他	無回答
特別養護	127	24	44	54	11
老人ホーム	100%	18.9%	34.6%	42.5%	8.7%
養護老人	5	0	2	2	1
ホーム	100%	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%
ケアハウス	3	2	0	1	0
	100%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
介護老人	24	0	13	8	4
保健施設	100%	0.0%	54.2%	33.3%	16.7%
認知症グルー	21	2	10	8	1
プホーム	100%	9.5%	47.6%	38.1%	4.8%
有料老人	213	7	72	121	20
ホーム	100%	3.3%	33.8%	56.8%	9.4%
その他	6	1	2	0	3
	100%	16.7%	33.3%	0.0%	50.0%
合計	399	36	143	194	40
	100%	9.0%	35.8%	48.6%	10.0%

(2)連携の頻度

	全体	不定期	定期	定期的連携の内訳				その他	無回答
				1回/0.5月	1回/1月	1回/6月	1回/12月		
特別養護老人ホーム	127	30	33	1	31	1	0	68	2
養護老人ホーム	5	1	1	0	0	1	0	2	1
ケアハウス	3	1	0	0	0	0	0	0	2
介護老人保健施設	24	10	8	0	8	0	0	7	1
認知症グループホーム	21	8	6	0	5	0	1	6	1
有料老人ホーム	213	35	38	0	35	1	2	140	4
その他	6	4	1	0	1	0	0	2	0
合計	399	89	87	1	80	3	3	225	11
	100%	22.3%	21.8%	0.3%	20.1%	0.8%	0.8%	56.4%	2.8%

(3)連携のきっかけ

(複数回答)

	全体	施設側からのアプローチ		連携先からのアプローチ	その他	無回答
		ローチ	ローチ			
特別養護老人ホーム	127	73	43	17	6	
養護老人ホーム	5	5	2	0	0	
ケアハウス	3	1	0	0	2	
介護老人保健施設	24	17	6	1	3	
認知症グループホーム	21	16	4	1	1	
有料老人ホーム	213	115	67	49	15	
その他	6	4	2	0	2	
合計	399	231	124	68	29	
	100%	57.9%	31.1%	17.0%	7.3%	

6 介護保険施設調査結果

2 利用者の口腔機能維持・向上プログラム実施状況

「利用者の食事中の誤嚥、窒息について心配なことがあった」とする回答は91.4%と非常に高く、高齢者の誤嚥、窒息の予防の必要性が改めて裏づけられた結果となった。また、口腔機能の把握方法では「食事の観察」や「本人・家族の訴え」の割合が高く、主観的な評価に頼っている現状がうかがわれた。口腔機能の状態を正確に把握するためには、マニュアルや評価シートの活用等、より客観的な評価法の普及が必要であると考えられる。

Q2-1 利用者の食事中の誤嚥、窒息について心配なことはありませんでしたか。

	全体	ない	あった	誤嚥窒息の心配があったの内訳			無回答
				相談できる 機関ない	相談できる 機関ある	無回答	
特別養護 老人ホーム	144	3	139	17	116	6	2
養護老人 ホーム	100%	2.1%	96.5%	11.8%	80.6%	4.2%	1.4%
ケアハウス	12	2	10	3	7	0	0
介護老人 保健施設	100%	16.7%	83.3%	25.0%	58.3%	0.0%	0.0%
認知症グルー プホーム	6	2	4	0	2	2	0
有料老人 ホーム	100%	33.3%	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
その他	29	3	26	2	24	0	0
合計	100%	10.3%	89.7%	6.9%	82.8%	0.0%	0.0%
	23	4	19	1	18	0	0
	100%	17.4%	82.6%	4.3%	78.3%	0.0%	0.0%
	220	19	199	16	174	9	2
	100%	8.6%	90.5%	7.3%	79.1%	4.1%	0.9%
	7	1	6	1	5	0	0
	100%	14.3%	85.7%	14.3%	71.4%	0.0%	0.0%
合計	441	34	403	40	346	17	4
	100%	7.7%	91.4%	9.1%	78.5%	3.9%	0.9%

Q2-2 貴施設の職員は、口腔機能の維持・向上が介護予防に効果があることを知っていますか。

	全体	ほとんど 知られて いない	一部の 職員が 知らない	介護に携わら ない事務職 等までほぼ全 員知っている	無回答
養護老人 ホーム	100%	0.7%	59.7%	38.9%	0.7%
ケアハウス	12	0	8	4	0
介護老人 保健施設	100%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
認知症グルー プホーム	6	0	4	2	0
有料老人 ホーム	100%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
その他	29	0	14	15	0
合計	100%	0.0%	48.3%	51.7%	0.0%
	23	0	11	11	1
	100%	0.0%	47.8%	47.8%	4.3%
	220	1	131	86	2
	100%	0.5%	59.5%	39.1%	0.9%
	7	0	2	5	0
	100%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%
合計	441	2	256	179	4
	100%	0.5%	58.0%	40.6%	0.9%

Q2-3 利用者の口腔機能の状況をどのように把握していますか。

(1) 対象の把握

	全体	ほとんど 把握して いない	必要な利 用者の み	原則全 員把握 する	無回答
特別養護 老人ホーム	144	2	44	97	1
養護老人 ホーム	100%	1.4%	30.6%	67.4%	0.7%
ケアハウス	12	0	9	3	0
介護老人 保健施設	100%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%
認知症グルー プホーム	6	1	0	4	1
有料老人 ホーム	100%	16.7%	0.0%	66.7%	16.7%
その他	29	0	11	18	0
合計	100%	0.0%	37.9%	62.1%	0.0%
	23	0	4	18	1
	100%	0.0%	17.4%	78.3%	4.3%
	220	2	105	111	2
	100%	0.9%	47.7%	50.5%	0.9%
	7	0	4	3	0
	100%	0.0%	57.1%	42.9%	0.0%
合計	441	5	177	254	5
	100%	1.1%	40.1%	57.6%	1.1%

(2) 把握の頻度

(複数回答)

	全体	入所時	不定期	定期的	定期的把握の内訳					その他	無回答
					1回/1月	1回/2月	1回/3月	1回/6月	1回/12月		
特別養護 老人ホーム	144	78	67	42	23	1	10	6	2	37	3
養護老人 ホーム	100%	54.2%	46.5%	29.2%	16.0%	0.7%	6.9%	4.2%	1.4%	25.7%	2.1%
ケアハウス	12	5	8	1	0	0	0	0	1	1	1
介護老人 保健施設	100%	41.7%	66.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%	8.3%
認知症グルー プホーム	6	2	2	0	0	0	0	0	0	2	1
有料老人 ホーム	100%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%
その他	29	19	13	7	5	0	2	0	0	2	0
合計	100%	65.5%	44.8%	24.1%	17.2%	0.0%	6.9%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%
	23	8	11	4	4	0	0	0	0	6	1
	100%	34.8%	47.8%	17.4%	17.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.1%	4.3%
	220	95	112	35	28	0	3	2	2	60	5
	100%	43.2%	50.9%	15.9%	12.7%	0.0%	1.4%	0.9%	0.9%	27.3%	2.3%
	7	3	6	0	0	0	0	0	0	0	1
	100%	42.9%	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
合計	441	210	219	89	60	1	15	8	5	108	12
	100%	47.6%	49.7%	20.2%	13.6%	0.2%	3.4%	1.8%	1.1%	24.5%	2.7%

(3) 把握する職種

(複数回答)

	全体	施設職員	施設職員内訳				外部の歯 科専門職	その他	無回答	
			介護	看護	歯科専門職	その他				
特別養護 老人ホーム	144	133	70	64	10	15	57	86	2	4
	100%	92.4%						59.7%	1.4%	2.8%
養護老人 ホーム	12	12	6	6	0	2	6	4	0	0
	100%	100.0%						33.3%	0.0%	0.0%
ケアハウス	6	5	4	3	1	0	1	2	0	1
	100%	83.3%						33.3%	0.0%	16.7%
介護老人 保健施設	29	29	14	13	3	7	12	12	1	0
	100%	100.0%						41.4%	3.4%	0.0%
認知症グルー プホーム	23	19	16	5	0	0	2	11	0	1
	100%	82.6%						47.8%	0.0%	4.3%
有料老人 ホーム	220	208	116	117	12	4	82	139	11	5
	100%	94.5%						63.2%	5.0%	2.3%
その他	7	5	4	3	0	2	1	3	1	0
	100%	71.4%						42.9%	14.3%	0.0%
合計	441	411	230	211	26	30	161	257	15	11
	100%	93.2%						58.3%	3.4%	2.5%

(4) 把握の方法

(複数回答)

	全体	本人・家 族の訴え	食事の 観察	マニュアルや 評価シート	専門的な 検査	その他	無回答
特別養護 老人ホーム	144	95	124	32	52	10	8
	100%	66.0%	86.1%	22.2%	36.1%	6.9%	5.6%
養護老人 ホーム	12	6	9	2	1	1	2
	100%	50.0%	75.0%	16.7%	8.3%	8.3%	16.7%
ケアハウス	6	4	3	0	2	0	2
	100%	66.7%	50.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%
介護老人 保健施設	29	22	27	6	10	3	1
	100%	75.9%	93.1%	20.7%	34.5%	10.3%	3.4%
認知症グルー プホーム	23	13	19	2	8	1	2
	100%	56.5%	82.6%	8.7%	34.8%	4.3%	8.7%
有料老人 ホーム	220	168	200	31	82	16	7
	100%	76.4%	90.9%	14.1%	37.3%	7.3%	3.2%
その他	7	7	4	0	1	1	0
	100%	100.0%	57.1%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%
合計	441	315	386	73	156	32	22
	100%	71.4%	87.5%	16.6%	35.4%	7.3%	5.0%

Q2-4 口腔機能の維持・向上のプログラムの実施に関し、歯科医師・歯科衛生士等の専門職と連携をとっていますか。

	全体	ない	ある	無回答
特別養護老人ホーム	144	41	102	1
養護老人ホーム	100%	28.5%	70.8%	0.7%
ケアハウス	12	7	5	0
介護老人保健施設	100%	58.3%	41.7%	0.0%
ケアハウス	6	3	3	0
介護老人保健施設	100%	50.0%	50.0%	0.0%
認知症グループホーム	29	5	23	1
有料老人ホーム	100%	17.2%	79.3%	3.4%
その他	23	8	15	0
合計	100%	34.8%	65.2%	0.0%
特別養護老人ホーム	220	49	171	0
養護老人ホーム	100%	22.3%	77.7%	0.0%
その他	7	4	3	0
合計	100%	57.1%	42.9%	0.0%
全体	441	117	322	2
	100%	26.5%	73.0%	0.5%

(1)連携先

(複数回答)

	全体	歯科医師会からの紹介	地元の歯科医院	その他	無回答
特別養護老人ホーム	102	20	32	49	7
養護老人ホーム	100%	19.6%	31.4%	48.0%	6.9%
ケアハウス	3	0	3	2	0
介護老人保健施設	100%	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%
ケアハウス	3	2	0	1	0
介護老人保健施設	100%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
認知症グループホーム	23	0	10	6	7
有料老人ホーム	100%	0.0%	43.5%	26.1%	30.4%
その他	15	2	5	7	1
合計	100%	13.3%	33.3%	46.7%	6.7%
特別養護老人ホーム	171	8	52	97	24
養護老人ホーム	100%	4.7%	30.4%	56.7%	14.0%
その他	3	0	1	0	2
合計	100%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%
全体	322	32	103	162	41
	100%	9.9%	32.0%	50.3%	12.7%

(2) 連携の頻度

(複数回答)

	全体	不定期	定期的	定期的把握の内訳					その他	無回答
				1回/1月	1回/2月	1回/3月	1回/6月	1回/12月		
特別養護老人ホーム	102	28	29	26	2	1	0	0	41	6
養護老人ホーム	5	2	2	0	0	0	2	0	1	0
ケアハウス	3	2	0	0	0	0	0	0	1	0
介護老人保健施設	23	8	9	9	0	0	0	0	4	2
認知症グループホーム	15	6	5	5	0	0	0	0	4	1
有料老人ホーム	171	41	28	23	0	1	2	2	98	6
その他	3	3	0	0	0	0	0	0	1	0
合計	322	90	73	63	2	2	4	2	150	15
	100%	28.0%	22.7%	19.6%	0.6%	0.6%	1.2%	0.6%	46.6%	4.7%

(3) 連携のきっかけ

(複数回答)

	全体	貴施設側からのアプローチ	連携先からのアプローチ	その他	無回答
特別養護老人ホーム	102	67	28	11	8
養護老人ホーム	5	5	0	0	0
ケアハウス	3	2	1	0	1
介護老人保健施設	23	17	5	1	3
認知症グループホーム	15	12	3	0	1
有料老人ホーム	171	99	51	35	16
その他	3	3	1	0	0
合計	322	205	89	47	29
	100%	63.7%	27.6%	14.6%	9.0%

Q2-5 口腔ケアや口腔機能維持・向上のためのプログラムの実施に際し、話し合いの場や共通のマニュアルがありますか。

(1)-1 口腔ケアに関する話し合いの有無及び頻度

	全体	ない	ある	定期的な話し合いの内訳					無回答
				1回/1月	1回/2月	1回/3月	1回/6月	無回答	
特別養護 老人ホーム	144	59	79	40	5	14	9	11	6
	100%	41.0%	54.9%	27.8%	3.5%	9.7%	6.3%	7.6%	4.2%
養護老人 ホーム	12	7	4	1	0	0	1	2	1
	100%	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	16.7%	8.3%
ケアハウス	6	4	2	0	1	1	0	0	0
	100%	66.7%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
介護老人 保健施設	29	7	22	12	0	3	2	5	0
	100%	24.1%	75.9%	41.4%	0.0%	10.3%	6.9%	17.2%	0.0%
認知症グルー プホーム	23	6	16	10	2	1	0	3	1
	100%	26.1%	69.6%	43.5%	8.7%	4.3%	0.0%	13.0%	4.3%
有料老人 ホーム	220	86	131	68	7	18	11	27	3
	100%	39.1%	59.5%	30.9%	3.2%	8.2%	5.0%	12.3%	1.4%
その他	7	3	4	2	0	1	0	1	0
	100%	42.9%	57.1%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%
合計	441	172	258	133	15	38	23	49	11
	100%	39.0%	58.5%	30.2%	3.4%	8.6%	5.2%	11.1%	2.5%

(1)-2 口腔ケアマニュアルの有無

	全体	ない	ある	無回答
特別養護 老人ホーム	144	62	73	9
	100%	43.1%	50.7%	6.3%
養護老人 ホーム	12	7	3	2
	100%	58.3%	25.0%	16.7%
ケアハウス	6	4	2	0
	100%	66.7%	33.3%	0.0%
介護老人 保健施設	29	10	18	1
	100%	34.5%	62.1%	3.4%
認知症グルー プホーム	23	15	8	0
	100%	65.2%	34.8%	0.0%
有料老人 ホーム	220	59	150	11
	100%	26.8%	68.2%	5.0%
その他	7	3	4	0
	100%	42.9%	57.1%	0.0%
合計	441	160	258	23
	100%	36.3%	58.5%	5.2%

(2)-1 口腔機能に関する話し合いの有無及び頻度

	全体	ない	ある	定期的な話し合いの内訳						無回答
				1回/1月	1回/2月	1回/3月	1回/6月	1回/12月	無回答	
特別養護 老人ホーム	144	73	67	36	2	11	8	2	8	4
	100%	50.7%	46.5%	25.0%	1.4%	7.6%	5.6%	1.4%	5.6%	2.8%
養護老人 ホーム	12	7	4	1	0	0	1	1	1	1
	100%	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%
ケアハウス	6	4	2	0	1	1	0	0	0	0
	100%	66.7%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
介護老人 保健施設	29	8	21	11	1	2	1	0	6	0
	100%	27.6%	72.4%	37.9%	3.4%	6.9%	3.4%	0.0%	20.7%	0.0%
認知症グループ ホーム	23	10	11	9	1	0	0	0	1	2
	100%	43.5%	47.8%	39.1%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	8.7%
有料老人 ホーム	220	90	124	60	7	20	12	2	23	6
	100%	40.9%	56.4%	27.3%	3.2%	9.1%	5.5%	0.9%	10.5%	2.7%
その他	7	3	4	2	0	1	0	0	1	0
	100%	42.9%	57.1%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
合計	441	195	233	119	12	35	22	5	40	13
	100%	44.2%	52.8%	27.0%	2.7%	7.9%	5.0%	1.1%	9.1%	2.9%

(2)-2 口腔機能マニュアルの有無

	全体	ない	ある	無回答
特別養護 老人ホーム	144	86	50	8
	100%	59.7%	34.7%	5.6%
養護老人 ホーム	12	8	2	2
	100%	66.7%	16.7%	16.7%
ケアハウス	6	4	2	0
	100%	66.7%	33.3%	0.0%
介護老人 保健施設	29	14	13	2
	100%	48.3%	44.8%	6.9%
認知症グループ ホーム	23	15	6	2
	100%	65.2%	26.1%	8.7%
有料老人 ホーム	220	78	127	15
	100%	35.5%	57.7%	6.8%
その他	7	4	2	1
	100%	57.1%	28.6%	14.3%
合計	441	209	202	30
	100%	47.4%	45.8%	6.8%

6 介護保険施設調査結果

3 認知症の利用者の口腔ケア、食事支援・介助等

認知症のある高齢者の口腔ケア、食事支援・介助等は、常に困難・しばしば困難・ときどき困難を合わせると、困難を訴える割合が95.7%と非常に高かった。また、口腔ケアや介助等に関する研修を実施している割合は46.0%であった。

Q3-1 認知症のない方と比べ、ケア・介助等は困難だと思いますか。

	全体	常に 困難	しばしば 困難	ときどき 困難	困難で はない	経験が ない	無回答
特別養護 老人ホーム	144	21	79	40	3	0	1
養護老人 ホーム	100%	14.6%	54.9%	27.8%	2.1%	0.0%	0.7%
ケアハウス	12	3	3	5	0	0	1
介護老人 保健施設	100%	25.0%	25.0%	41.7%	0.0%	0.0%	8.3%
認知症グ ループホー 有料老人 ホーム	6	0	2	3	0	1	0
その他	100%	0.0%	33.3%	50.0%	0.0%	16.7%	0.0%
合計	29	4	13	11	1	0	0
	100%	13.8%	44.8%	37.9%	3.4%	0.0%	0.0%
	23	4	7	10	2	0	0
	100%	17.4%	30.4%	43.5%	8.7%	0.0%	0.0%
	220	18	96	96	10	0	0
	100%	8.2%	43.6%	43.6%	4.5%	0.0%	0.0%
	7	2	2	3	0	0	0
	100%	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	441	52	202	168	16	1	2
	100%	11.8%	45.8%	38.1%	3.6%	0.2%	0.5%

Q3-2 施設の職員を対象に、認知症の方の口腔ケアや食事介助等に関する研修を行ったり、受講させていますか。

	全体	行って いない	今後 行いたい	行って いる	無回答
特別養護 老人ホーム	144	15	59	70	0
養護老人 ホーム	100%	10.4%	41.0%	48.6%	0.0%
ケアハウス	12	6	5	1	0
介護老人 保健施設	100%	50.0%	41.7%	8.3%	0.0%
認知症グ ループホー 有料老人 ホーム	6	0	3	3	0
その他	100%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
合計	29	3	12	14	0
	100%	10.3%	41.4%	48.3%	0.0%
	23	2	12	9	0
	100%	8.7%	52.2%	39.1%	0.0%
	220	10	106	102	2
	100%	4.5%	48.2%	46.4%	0.9%
	7	2	1	4	0
	100%	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%
合計	441	38	198	203	2
	100%	8.6%	44.9%	46.0%	0.5%

平成21年※月※日

都内介護保険施設等管理者 各位

東京都福祉保健局医療政策部長

介護保険施設等における口腔ケアに関するアンケート調査御協力をお願い

日頃から、東京都の歯科保健医療行政にご理解、御協力をいただきありがとうございます。

さて、東京都は「西暦2010年の歯科保健目標」を掲げ、都民の歯の健康づくりを推進しております。そして平成16年に行った達成度中間評価の結果では、目標のひとつ「8020（ハチマルニイマル、80歳で20本以上の自分の歯を持つ）」の達成者が4割を超えるなど、着実な成果を得ております。

このたび、西暦2010年の歯科保健目標の最終年を迎えるにあたり、その達成度を調査し都民の歯科保健状況を把握するとともに、新たな歯科保健目標の検討を行うこととなりました。特に高齢期の歯と口腔の健康については、「8020」に代表される歯の健康ばかりでなく、嚙む・飲み込むといった口腔機能の保持・増進、さらには口腔ケアによる誤嚥性肺炎の予防等の重要性が明らかになってきております。

このため東京都では、要介護高齢者における口腔ケア等の実施状況を把握し、歯科保健医療施策に反映することを目的に「**介護保険施設等における口腔ケアの実施状況に関するアンケート調査**」を実施させていただくこととしました。

つきましては、御多用中誠に恐縮ですが、アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

- ◇ 本調査の結果は、全体を数値で集計するものであり、個別の施設名や個人名を公表することは一切ありません。何卒、本調査の主旨を御理解いただき、御同意の上御回答をお願いいたします。
- ◇ 御記入が済んだアンケート用紙は、お手数ですが下記まで
ファクシミリにて『平成21年※月※日(※)』までに御返送ください。
- ◇ 連絡先 東京都福祉保健局医療政策部医療政策課

※本調査後、記載内容についてお問い合わせをさせていただく場合がありますので、御了承ください。

下記の設問について、平成21年4月1日現在として該当するものに○をつけ、施設の状況等必要事項をご記入ください。

お手数ですが ***月*日(*)まで**にご返送ください。

送付先:東京都福祉保健局医療政策部医療政策課

施設名	《施設の種類》・特別養護老人ホーム・養護老人ホーム・ケアハウス ・介護老人保健施設・認知症グループホーム・有料老人ホーム ・その他	定員 利用者数()
所在地 区・市・町・村	記入者氏名 職種(施設長・看護職・介護職・その他)	連絡先 Tel. — — 内線

問1 日常の口腔ケア(利用者の歯みがきや義歯の清掃)についてうかがいます。

- 施設の職員を対象に、口腔ケアの研修を行ったり、受講をさせていますか。
1) 行っていない 2) 今後行いたい 3) 行っている
- 貴施設の職員は、口腔ケアが誤嚥性肺炎の予防に効果があることを知っていますか。
1) ほとんど知られていない 2) 一部の職員が知らない 3) 介護に携わらない事務職等までほぼ全員知っている
- 利用者の歯や口腔の状況をどのように把握していますか。(複数回答可)

1) 対象の把握	①ほとんど把握していない ②必要な利用者のみ ③原則全員把握する
2) 把握の頻度	①入所時 ②不定期 ③____か月に1回程度定期的に ④その他
3) 把握する職種	①施設職員(介護・看護・歯科専門職・他) ②外部の歯科専門職 ③その他
4) 把握の方法	①本人・家族の訴え ②口腔観察 ③マニュアルや評価シート ④歯科健診 ⑤その他

- 口腔ケアの実施に関し、歯科医師・歯科衛生士等の専門職と連携をとっていますか。
1) ない
2) ある ⇒

連携先	①歯科医師会からの紹介 ②地元の歯科医院 ③その他
連携の頻度	①不定期 ②____か月に1回程度 ③その他
連携のきっかけ	①貴施設側からのアプローチ ②連携先からのアプローチ ③その他

問2 利用者の口腔機能(「かみ砕く(咀嚼)」、飲み込む(嚥下)、「唾液を分泌する」、「言葉を発する(発音)」、「表情をあらわす」などの働き)を維持・向上目的のプログラムの実施状況(アクティビティなどでの実施も含む)についてうかがいます。

- 利用者の食事時の誤嚥、窒息について心配なことはありませんでしたか。
1) ない 2) あった ⇒ 相談できる専門家・専門機関は ①ない ②ある
- 貴施設の職員は、口腔機能の維持・向上が介護予防に効果があることを知っていますか。
1) ほとんど知られていない 2) 一部の職員が知らない 3) 介護に携わらない事務職等までほぼ全員知っている
- 利用者の口腔機能の状況をどのように把握していますか。(複数回答可)

1) 対象の把握	①ほとんど把握していない ②必要な利用者のみ ③原則全員把握する
2) 把握の頻度	①入所時 ②不定期 ③____か月に1回程度定期的に ④その他
3) 把握する職種	①施設職員(介護・看護・歯科専門職・他) ②外部の歯科専門職 ③その他
4) 把握の方法	①本人・家族の訴え ②食事の観察 ③マニュアルや評価シート ④専門的な検査 ⑤その他

- 口腔機能の維持・向上のプログラムの実施に関し、歯科医師・歯科衛生士等の専門職と連携をとっていますか。
1) ない
2) ある ⇒

連携先	①歯科医師会からの紹介 ②地元の歯科医院 ③その他
連携の頻度	①不定期 ②____か月に1回程度 ③その他
連携のきっかけ	①貴施設側からのアプローチ ②連携先からのアプローチ ③その他

- 口腔ケアや口腔機能維持・向上のためのプログラムの実施に際し、話し合いの場や共通のマニュアルがありますか。

	施設内で 定期的な話し合いの場が	職員が共通で使用するマニュアルが
1) 口腔ケア	①ない ②ある ⇒ 頻度 月に1回程度	①ない ②ある
2) 口腔機能	①ない ②ある ⇒ 頻度 月に1回程度	①ない ②ある

問3 認知症の利用者の口腔ケア、食事支援・介助等についてうかがいます。

- 認知症のない方と比べ、ケア・介助等は困難だと思いますか。
1) 常に困難 2) しばしば困難 3) ときどき困難 4) 困難ではない 5) 経験がない
- 施設の職員を対象に、認知症の方の口腔ケアや食事介助等に関する研修を行ったり、受講をさせていますか。
1) 行っていない 2) 今後行いたい 3) 行っている

ご協力ありがとうございました

7 訪問看護ステーション調査結果

1 在宅療養患者に対する歯科対応

新潟県における調査（「新潟県要介護高齢者歯科治療連携推進事業における調査」江面晃 2000年）によれば、要介護度に関わらず、要介護高齢者のおよそ5割に何らかの歯科治療の必要性があったと報告されている。本調査では、在宅療養者に歯科対応が必要なケースの割合は「1割」が24.8%で最も多く、全体では「3割以下」が54.6%と過半数を超えていた。

Q1 在宅療養者（以下「利用者」という。）に対し、口腔ケアや歯科治療等、歯科対応が必要なケースはどのくらいありますか。

	全体	1割未満	1割	2割	3割	4割	5割	6割	7割	8割	9割	無回答
総数	218	2	54	37	26	9	27	8	9	13	3	30
割合	100%	0.9%	24.8%	17.0%	11.9%	4.1%	12.4%	3.7%	4.1%	6.0%	1.4%	13.8%

2 在宅療養患者に対する日常の口腔ケア及び歯科治療

訪問看護ステーションの職員を対象とした口腔ケアの研修は49.5%と約半数の施設で実施され、歯科医師・歯科衛生士等の専門職と連携している施設は70.2%であった。また連携のきっかけは訪問ステーション側からのアプローチが75.2%と最も高く、訪問看護ステーションは口腔ケアに積極的に取り組んでいる様子が見えてくる。

Q2-1 貴ステーションの職員を対象に、口腔ケアの研修を行ったり、受講させていますか。

	全体	行っていない	今後行いたい	行っている	無回答
総数	218	37	72	108	1
割合	100%	17.0%	33.0%	49.5%	0.5%

Q2-2 利用者の歯や口腔の状況をどのように把握していますか。

(1) 対象の把握

	全体	ほとんど把握していない	必要と思われた利用者のみ	原則全員把握する	無回答
総数	218	3	129	84	2
割合	100%	1.4%	59.2%	38.5%	0.9%

(2) 把握の頻度

	全体	初回訪問時	不定期	定期的	(複数回答)		
					定期的の内訳 1回/1月	1回/2月	その他
総数	218	102	161	5	4	1	22
割合	100%	46.8%	73.9%	2.3%	1.8%	0.5%	10.1%

(3) 把握する職種

(複数回答)

	全体	ステーション 職員	ステーション職員の内訳		歯科 専門職	その他
			看護職	その他		
総数	218	158	141	17	35	6
割合	100%	72.5%	64.7%	7.8%	16.1%	2.8%

(4) 把握の方法

(複数回答)

	全体	本人・家族 からの情 報	口腔内 観察	マニュアルや 評価シート	利用者のか かりつけ歯 科医から	その他
割合	100%	86.2%	87.2%	3.2%	18.8%	4.6%

Q2-3 利用者の口腔ケア・歯科治療の実施に関し、歯科医師・歯科衛生士等の専門職と連携がありますか。

	全体	ない	ある	無回答
総数	218	64	153	1
割合	100%	29.4%	70.2%	0.5%

(1) 連携先

(複数回答)

	全体	利用者の かかりつけ 歯科医	地区歯科 医師会	その他
割合	100%	59.5%	24.2%	37.3%

(2) 連携の頻度

(複数回答)

	全体	不定期	定期的	定期的の内訳				その他	無回答
				1回/1月	1回/2月	1回/3月	1回/6月		
総数	153	126	13	10	1	1	1	6	10
割合	100%	82.4%	8.5%	6.5%	0.7%	0.7%	0.7%	3.9%	6.5%

(3) 連携のきっかけ

(複数回答)

	全体	ステーション からのアプ ローチ	連携先か らのアプ ローチ	その他
割合	100%	75.2%	34.0%	12.4%

7 訪問看護ステーション調査結果

3 在宅療養患者の摂食・嚥下機能

利用者の食事中の誤嚥・窒息について心配なことがあったとする回答は、89.4%と介護保険施設同様、非常に高い割合であった。また、利用者の摂食・嚥下機能に関して、医師・歯科医師・歯科衛生士等との連携があるという回答は67.0%であった。摂食・嚥下機能の状況の把握方法は、「食事の観察」や「本人・家族の訴え」という主観的評価の割合が高く、「マニュアルや評価シート」や「RSST・水のみテスト等のスクリーニングテスト」による客観的評価を行っている割合は低かった。

Q3-1 利用者の食事中の誤嚥・窒息について心配なことはありませんでしたか。

	全体	ない	あった	誤嚥窒息の心配があった内訳			無回答
				相談できる 機関ない	相談できる 機関ある	無回答	
総数	218	15	195	57	124	14	8
割合	100%	6.9%	89.4%	26.1%	56.9%	6.4%	3.7%

Q3-2 利用者の摂食・嚥下機能の状況をどのように把握していますか。

(1) 対象の把握

	全体	ほとんど 把握して いない	必要と思 われた利 用者	原則全員 把握する	無回答
総数	218	1	102	113	2
割合	100%	0.5%	46.8%	51.8%	0.9%

(2) 把握の頻度

	全体	(複数回答)			
		初回 訪問時	不定期	1回/1月	その他
総数	218	120	158	3	31
割合	100%	55.0%	72.5%	1.4%	14.2%

(3) 把握する職種

	全体	(複数回答)				
		ステーション 職員	ステーション 看護職	職員内訳 その他	歯科 専門職	その他
総数	218	162	131	31	17	12
割合	100%	74.3%	60.1%	14.2%	7.8%	5.5%

(4) 把握の方法

回答職種	全体	(複数回答)					
		本人・家 族からの 情報	食事観察	マニュアルや 評価シート	利用者の かかりつけ 歯科医	スクリーニ ングテスト	その他
総数	218	210	184	13	25	33	23
割合	100%	96.3%	84.4%	6.0%	11.5%	15.1%	10.6%

Q3-3 利用者の摂食・嚥下機能に関して、医師・歯科医師・歯科衛生士等の専門職と連携がありますか。

	全体	ない	ある	無回答
総数	218	71	146	1
割合	100%	32.6%	67.0%	0.5%

(1)連携先

	(複数回答)				
	全体	患者のかかりつけ 歯科医	地区歯科 医師会	医師	その他
総数	146	47	20	80	30
割合	100%	32.2%	13.7%	54.8%	20.5%

(2)連携の頻度

	(複数回答)				
	全体	不定期	1回/1月	1回/2月	その他
総数	146	121	5	1	11
割合	100%	82.9%	3.4%	0.7%	7.5%

(3)連携のきっかけ

	(複数回答)			
	全体	ステーション側 から	連携先か らのアプ ローチ	その他
総数	146	120	36	18
割合	100%	82.2%	24.7%	12.3%

Q3-4 利用者の摂食・嚥下機能に関連した問題について、職員の話し合いの場や共通のマニュアルがありますか。

(1)-1 口腔ケアに関する話し合いの有無及び頻度

	全体	ない	ある	定期的な話し合いの内訳						無回答
				1回/1月	1回/2月	1回/3月	1回/6月	1回/12月	無回答	
総数	218	124	81	38	7	5	3	2	26	13
割合	100%	56.9%	37.2%	17.4%	3.2%	2.3%	1.4%	0.9%	11.9%	6.0%

(1)-2 口腔ケアマニュアルの有無

	全体	ない	ある	無回答
総数	218	109	98	11
割合	100%	50.0%	45.0%	5.0%

(2)-1 摂食・嚥下に関する話し合いの有無及び頻度

	全体	ない	ある	定期的な話し合いの内訳						無回答
				1回/1月	1回/2月	1回/3月	1回/6月	1回/12月	無回答	
総数	218	119	87	36	9	5	4	3	30	12
割合	100%	54.6%	39.9%	16.5%	4.1%	2.3%	1.8%	1.4%	13.8%	5.5%

(2)-2 摂食・嚥下マニュアルの有無

	全体	ない	ある	無回答
総数	218	111	86	21
割合	100%	50.9%	39.4%	9.6%

7 訪問看護ステーション調査結果

4 認知症を持つ在宅療養患者の口腔ケア、食事等

認知症のある高齢者の口腔ケア、食事支援・介助等は、常に困難・しばしば困難・ときどき困難を合わせると困難を訴える割合が95.9%と、介護保険施設同様、非常に高かった。また、これらの問題へ対応するための研修を行っているという回答は22.5%と介護保険施設（46.0%）より低かった。

Q4-1 認知症のない方と比べ、口腔ケア、食事に関連した問題への対応は困難だと思いますか。

	全体	常に困難	しばしば困難	ときどき困難	困難ではない	経験がない	無回答
総数	218	33	107	69	4	4	1
割合	100%	15.1%	49.1%	31.7%	1.8%	1.8%	0.5%

Q4-2 貴ステーションの職員を対象に、認知症の方の口腔ケアや食事に関連した問題への対応等に関する研修を行ったり、受講をさせていますか。

	全体	行っていない	今後行いたい	行っている	無回答
総数	218	39	129	49	1
割合	100%	17.9%	59.2%	22.5%	0.5%

下記の設問について、平成21年4月1日現在として該当するものに○をつけ、施設の状況等必要事項をご記入ください。

お手数ですが、※月※日(※)までにご返送ください。

送付先: 東京都福祉保健局医療政策部医療政策課

施設名	所在地	記入者氏名
	区・市・町・村	
	連絡先 Tel - -	職種(施設長・看護職・その他)
	内線	
《開設主体》 医療法人、社会福祉法人 医師会、国・地方公共団体、看護協会 公的・社会的保険関係団体、会社、その他	《併設施設》 ・なし ・病院・診療所・介護老人保健施設・特別養護老人ホーム ・特養以外の社会福祉施設・居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター ・療養通所介護事業所・市町村保健センター・医師会館・看護協会館・その他	

(設問中の”在宅療養患者”はこれまで貴施設で対応されてきた患者を対象としてお答え下さい)

問1 在宅療養患者(以下、利用者)に対し、口腔ケアや歯科治療等、歯科の対応が必要なケースはどのくらいありますか？ 歯科の対応が必要なケースは___割程度ある。

問2 在宅療養患者の日常の口腔ケア(歯みがきや義歯の清掃)や歯科治療についてうかがいます。

1. 貴ステーションの職員を対象に、口腔ケアの研修を行ったり、受講をさせていますか。

- 1) 行っていない 2) 今後行いたい 3) 行っている

2. 利用者の歯や口腔の状況をどのように把握していますか。(複数回答可)

1) 対象の把握	①ほとんど把握していない ②必要と思われた利用者のみ ③原則全員把握する
2) 把握の頻度	①初回訪問時 ②不定期 ③___か月に1回程度定期的に ④その他
3) 把握する職種	①ステーション職員(看護職・その他) ②歯科専門職 ③その他
4) 把握の方法	①本人・家族からの情報 ②口腔内観察 ③マニュアルや評価シート ④利用者のかかりつけ歯科医から ⑤その他()

3. 利用者の口腔ケア・歯科治療の実施に関し、歯科医師・歯科衛生士等の専門職と連携がありますか。(複数回答可)

- 1) ない
2) ある ⇒
- | | |
|--------------|------------------------------------|
| 連 携 先 | ①利用者のかかりつけ歯科医 ②地区歯科医師会からの紹介 ③その他 |
| 連 携 の 頻 度 | ①不定期 ②___か月に1回程度 ③その他 |
| 連 携 の き っ かけ | ①貴ステーションからのアプローチ ②連携先からのアプローチ ③その他 |

問3 在宅療養患者の摂食・嚥下機能に対する対応についてうかがいます。

1. 利用者の食事の誤嚥、窒息について心配なことはありませんでしたか。

- 1) ない 2) あった ⇒ 相談できる専門家・専門機関は ①ない ②ある

2. 利用者の摂食・嚥下機能の状況をどのように把握していますか。(複数回答可)

1) 対象の把握	①ほとんど把握していない ②必要と思われた利用者 ③原則全員把握する
2) 把握の頻度	①初回訪問時 ②不定期 ③___か月に1回程度定期的に ④その他
3) 把握する職種	①ステーション職員(看護職・その他) ②歯科専門職 ③その他
4) 把握の方法	①本人・家族からの情報 ②食事観察 ③マニュアルや評価シート ④利用者のかかりつけ歯科医から ⑤RSST・水のみテスト等のスクリーニングテスト ⑥その他()

3. 利用者の摂食・嚥下機能に関して、医師・歯科医師・歯科衛生士等の専門職と連携がありますか。(複数回答可)

- 1) ない
2) ある ⇒
- | | |
|--------------|-------------------------------------|
| 連 携 先 | ①患者のかかりつけ歯科医 ②地区歯科医師会からの紹介 ③医師 ④その他 |
| 連 携 の 頻 度 | ①不定期 ②___か月に1回程度 ③その他 |
| 連 携 の き っ かけ | ①貴ステーションからのアプローチ ②連携先からのアプローチ ③その他 |

4. 利用者の摂食・嚥下機能に関連した問題について、職員の話し合いの場や共通のマニュアルがありますか。

	ステーションで定期的な話し合いの機会が	職員が共通で使用するマニュアルが
1) 口腔ケア	①ない ②ある ⇒ 頻度 ___か月に1回程度	①ない ②ある
2) 摂食・嚥下	①ない ②ある ⇒ 頻度 ___か月に1回程度	①ない ②ある

問4 認知症を持つ在宅療養患者の口腔ケア、食事に関連した問題についてうかがいます。

1. 認知症のない方と比べ、口腔ケア、食事に関連した問題への対応は困難だと思いますか。

- 1) 常に困難 2) しばしば困難 3) とときどき困難 4) 困難ではない 5) 経験がない

2. 貴ステーションの職員を対象に、認知症の方の口腔ケアや食事に関連した問題への対応等に関する研修を行ったり、受講をさせていますか。

- 1) 行っていない 2) 今後行いたい 3) 行っている **ご協力ありがとうございました**